


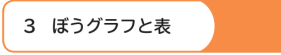






令和6年版

観点別特色一覧

新版 たのしい算数



| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|--------------|----------------------------------|--|---|
| ① 目標と内容の取り扱い | 学習指導要領の目標や内容との関連が十分図られているか。 | <p>①「じっくり深く学び合おう！」や、練習問題の豊富な掲載、「ふくろう先生のなるほど算数教室」などを通して、算数科の目標として示されている資質・能力が育成できるように工夫している。</p> <p>②学習指導要領に示された内容はもれなく扱うとともに、さらに学力をのばすために活用問題や補充問題などを豊富に盛り込んでいる。</p> | <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> |
| | 基礎的・基本的な知識・技能の習得が図れるように配慮されているか。 | <p>①すべての時間に学習のめあてを示し、本時の内容を明確に意識しながら学習を進められるようにしている。 </p> <p>②毎時の適用問題を豊富に掲載している。</p> <p>③巻末補充問題「プラス・ワン」を全単元にわたって設定している。 </p> <p>④計算問題などを練習できる「練習問題コンテンツ」を従来より豊富に設けている。筆算などを書きながら取り組む計算問題には、フリースペースを設け、タブレット上に筆算や途中式などを書くことができるようにしている。</p> <p>⑤単元冒頭の導入コンテンツでは、その単元の学習に必要なこれまでの学習内容を問う準備問題コンテンツを設け、新しい単元の学習の準備ができるようにしている。</p> <p>⑥前の学年までの学習内容を参照できるデジタルコンテンツを用意し、知識・技能をくりかえしふりかえることができるようにしている。単元内や復習のページで、特に前の学年までの学習内容を参照することが有効なところには、リンクマークを付けている。 </p> <p>⑦学年1冊の合本とすることで、既習事項のふりかえりがしやすくなるようにしている。また、ふりかえりが特に有効なところにリンクマークを付けたり、ページの右上にインデックスを付けたり、「さくいん」を設けたりし（2年生以上）、学び直しをしやすくしている。</p> <p style="text-align: center;"></p> | <p>全体的に配慮（2年以上）</p> <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮（2年以上）</p> <p>1年② p.9、23、2年 p.111、120、3年 p.126、163、4年 p.49、256、5年 p.127、174、6年 p.42、154 など</p> <p>各単元冒頭(2年以上)</p> <p>2年 p.94、3年 p.33、4年 p.72、5年 p.23 など</p> <p>全体的に配慮 リンクマーク：2年 p.186、4年 p.214、5年 p.208 など さくいん：2年 p.251、3年 p.271、4年 p.295、5年 p.293、6年 p.273</p> |
| | 思考力、判断力、表現力の育成が図れるように配慮されているか。 | <p>①問題を右ページに配置し、解決方法をめくったページに配置する構成を随所に取り入れ、問題に対して、自分でしっかりと思考し、それを表現する活動が行えるように配慮している。</p> <p>②問題に対する多様な解決方法を掲載するとともに、図だけを掲載してそれを式に表現する活動などができるようにしている。</p> <p>③本時のまとめでは、考え方に焦点をあてたまとめ「発見！考え方」を適宜取り入れている。 </p> | <p>2年 p.125、3年 p.75、4年 p.135、6年 p.149 など</p> <p>2年 p.208～209、4年 p.198、5年 p.28～29 など</p> <p>1年② p.82、3年 p.206、4年 p.156～157、5年 p.60 など</p> |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|---------------------|---------------------------------------|---|--|
| 1 目標と内容の取り扱い | | <p>④ 数学的な見方・考え方を巻頭の「算数での大切な考え方」で紹介している。常に使いたい見方・考え方はキャラクターで示し、問題ごとに使い分ける見方・考え方は「ひらめきアイテム」として設定している。学習の中で発見したアイテムは巻頭のシートに記録し、以降の学習で活用できるようにしている。2～4年は巻末に設けたシールを使って記録できるようにしている。</p> <p style="text-align: center;">  </p> <p>⑤ 学習感想を書くコーナー「ふりかえろう」「単元全体をふりかえろう」を設け、大切な考え方にあらためて気づかせるとともに、表現力を育成する場ともなるように工夫している。</p> <p>⑥ 主要な時間の適用問題では、主問題で学習した考え方を説明する問題も設け、思考力・表現力をさらに高めることができるようにしている。</p> <p>⑦ 単元末の「たしかめ問題」では、単元で使いたい見方・考え方を問う問題「見方・考え方をたしかめよう」を新設し、単元で大切な数学的な見方・考え方を確かめられるようになっている。また、文章量の多い問題も取り入れ、読解力を育成することもできるように工夫している。</p> <p style="text-align: center;">  </p> <p>⑧ 1年からノートの例を段階的に掲載し、徐々に表現力を向上させることができるように配慮している。</p> <p>⑨ 各種の学力調査で課題とされている、読解力・活用力・表現力を育成するため、「読み取る力をのぼそう」を設けている。</p> <p>⑩ 「数直線図のかき方」のページを設け、問題場面を図に表現する力を育成することができるよう工夫している。</p> | <p>算数の大切な考え方 2～6年 p.10～15 単元内のひらめきアイテム 3年 p.160、4年 p.58、 5年 p.250 など</p> <p>3年 p.25、4年 p.33、 6年 p.175 など</p> <p>2年 p.209、3年 p.121、 4年 p.62、5年 p.220、 6年 p.103 など</p> <p>2年 p.135、4年 p.51、 6年 p.29 など</p> <p>1年㊦ p.15、22、72 など</p> <p>1年㊧ p.77、2年 p.168 ～169、3年 p.64、4年 p.249、5年 p.197、 6年 p.210 など</p> <p>4年 p.272～273、 5年 p.268～269、 6年 p.256～257</p> |
| | <p>学びに向かう力・人間性等の涵養が図れるよう配慮されているか。</p> | <p>① 単元の導入などは、児童自身が問題や疑問を見だし、主体的に学習に取り組めるような題材を工夫している。</p> <p>② めあての前には、児童自らがめあてを導くことを示すため、目当てを導くキャラクターの吹き出しを新設し、適宜設けている。</p> <p style="text-align: center;">  </p> <p>③ 「ふくろう先生のなるほど算数教室」のコーナーでは、算数への興味・関心を高めたり、算数が社会で生かされていることを実感したりすることができるようにしている。</p> <p style="text-align: center;">  </p> <p>④ 巻頭の「算数の学び方」では、学習の進め方をサイクル状に示し、学習を発展的にひろげることや、生活や他教科に学習を生かす態度を促すようにしている。</p> | <p>2年 p.53、4年 p.191、 5年 p.96、6年 p.66 など</p> <p>2年 p.70、3年 p.161、 4年 p.167、6年 p.116 など</p> <p>3年 p.31、149、4年 p.118、 172、5年 p.38～39、 216～217、 6年 p.226～240 など</p> <p>2～6年 p.6～9</p> |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|---------------------|--|---|---|
| ① 目標と内容の取り扱い | 言語能力の育成が図れるように配慮されているか。 | <p>① 巻頭の「算数の学び方」において、ペア・グループ学習を含めた対話的な学びの方法を例示したり、話し方・聞き方のポイントを示したりし、授業における言語活動を促すようにしている。</p> <p>② 「じっくり深く学び合おう！」の時間を中心に、問題を右ページに配置し、解決方法をめくったページに配置する構成を取り入れ、自分の考えを図や式、文章などで表現するなどの言語活動が十分に行えるようにしている。また、多様な解決方法を示し、その考えを読み取って説明する活動や、解決方法を比較検討して話し合う活動を豊富に取り入れている。</p> <p style="text-align: center;">じっくり深く 学び合おう!</p> <p>③ 学習感想を書くコーナー「ふりかえろう」「単元全体をふりかえろう」を設け、表現力を育成することができるようにしている。</p> <p>④ 単元末の「たしかめ問題」では、根拠や解決方法を図や文章などで説明させる問題も取り入れている。</p> <p>⑤ 「読み取る力をのばそう」では、文章や図・グラフを読み取る力や考えを表現する力を育成することができるようにしている。</p> | <p>2～6年 p.6～9</p> <p>1年② p.37～71、2年 p.195～197、4年 p.131～132、5年 p.188～191 など</p> <p>3年 p.30、4年 p.41、5年 p.65、6年 p.112 など</p> <p>2年 p.135、4年 p.66、5年 p.72、6年 p.142 など</p> <p>1年② p.131、2年 p.178～179、3年 p.64、4年 p.34～35、5年 p.121、6年 p.144～145 など</p> |
| | 情報活用能力・情報モラルの育成が図れるように配慮されているか。 | <p>① デジタルコンテンツを全学年に豊富に用意し、対応する問題にマークを付し、ページ番号横に二次元コードを設け、手軽にアクセスできるようにしている。</p> <p>② プログラミングにふれる活動を全学年に設けている。2年以降はアンブラグドプログラミングの教材と、ビジュアルプログラミングの教材の両方を設けている。</p> <p>③ インターネットの情報の信憑性について注意する記述を載せたり、資料の出典を明記することを載せたりし、情報モラル教育に配慮している。</p> | <p>全体的に配慮</p> <p>1年② p.132～133、2年 p.81～82、p.166～167、3年 p.100～101、p.218～219、4年 p.52～53、p.162～163、5年 p.94～95、p.212～213、6年 p.176～177、p.204～205</p> <p>5年 p.192～193、6年 p.84～85</p> |
| | 問題発見・解決能力の育成が図れるように配慮されているか。 | <p>① 巻頭の「算数の学び方」では、学習を発展的にひろげて新しい問題を見いだすことや、日常生活から問題を見いだすことも示している。</p> <p>② キャラクターの吹き出しで「次に……を考えたいな」と示したり、「ふりかえろう」のコーナーで、「次に……について考えたいです」と示したりすることで、新しい問題を発見する態度を育成するようにしている。</p> <p>③ 教科書全体として、問題解決型の授業展開に沿った構成とし、児童の問題解決能力を高めることができるようにしている。</p> | <p>2～6年 p.6～9</p> <p>2年 p.90、3年 p.123、4年 p.61、5年 p.226 など</p> <p>全体的に配慮</p> |


| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|----------------------------------|---|---|---|
| ① 目標と内容の取り扱い | 数学的活動や数理的な処理のよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとするように配慮されているか。 | ① 児童の興味・関心を喚起する問題、 解決の必要感をもたせた課題 を設定し、数学的活動を通して考えるたのしさや解決できたときの喜びを感じることができるように配慮している。 ② 数理的な処理のよさに 気付くことができるよう、図や式、表などに表すよさや計算の工夫などのよさがわかる紙面にしている。 ③ 日常生活に関連した題材や、学習したことを 生活の中で活用する 問題を積極的に採用している。 ④ 「 ふくろう先生のなるほど算数教室 」では、算数が 社会で生かされている事例 を適宜取り上げている。特に、算数・数学を生かして 仕事をしている方のインタビュー を取り上げ、 動画 も見ることができるようにしている。 ⑤ 巻頭の「 算数の学び方 」では、 生活や他教科に学習を生かすこと も示している。 ⑥ 学習したことを家庭や地域での生活にも生かすよう促す「 おうちで算数 」を設けている。 | 全体的に配慮 全体的に配慮 1年②p.110、2年p.104、3年 p.144、5年 p.169 など 3年 p.220、4年 p.210、5年 p.262～263、6年 p.232～233、240 など 2～6年 p.6～9 1年② p.107、116、2年 p.102、3年 p.86、212 |
| | 数と計算の領域ではどのような配慮や工夫がされているか。 | ① 具体物や数直線などを活用して、数の表す大きさや順序・系列、相対的な大きさといった、 数についての感覚を豊かに するようにしている。また、十進位取り記数法の原理の理解を図るために、位取り板を色分けするなどの工夫をしている。 ② 整数、小数の単元では、 数を相対的・多面的にみる問題 を設定し、数に対する感覚が一層豊かになるようにしている。 ③ 特に計算単元では、児童が確実に理解し、技能を身につけていくことができるよう、学習内容を段階的に細かく設定した スモールステップ の構成としている。 | 2年 p.74、76、3年 p.156～157、182～183 など全体的に配慮 1年② p.110、2年 p.76、187、3年 p.146、4年 p.182 など 2年 p.24～35、40～49、3年 p.117～125、4年 p.213～227、5年 p.43～50 など全体的に配慮 |
| 測定の領域ではどのような配慮や工夫がされているか。 | ① 単位の導入にあたっては、その 必要感をもたせるような場面 を工夫している。 ② 実際に 測定する活動 を豊富に取り入れ、量感を豊かにするようにしている。また、 適切な単位や計器を選択する力 をのばせるように配慮している。 | 2年 p.53～55、3年 p.205～207 など 2年 p.62、90、176 問題2、3年 p.171、175、211 など | |
| 図形の領域ではどのような配慮や工夫がされているか。 | ① 図形をつくる、弁別するなど、様々な 具体的操作や構成活動 を豊富に取り入れ、図形についての感覚を豊かにできるように配慮している。 ② 作図技能を確実に定着させるため、 円のかき方、分度器の使い方 などは 写真 で丁寧に示し、 動画コンテンツ も用意している。 ③ 立体の学習では、実際に作ったり、観察したりする活動を重視している。また、直方体・立方体の展開図については、 アニメーション付きの補充問題のコンテンツ を用意し、空間図形に対する感覚が豊かになるようにしている。 | 2年 p.125～134、3年 p.191～199、5年 p.25 など全体的に配慮 3年 p.108～109、4年 p.58～59、102～103 など 2年 p.219～221、4年 p.257～259、5年 p.255～256 など | |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|---------------------|---------------------------------------|---|---|
| ① 目標と内容の取り扱い | 変化と関係 の領域ではどのような配慮や工夫がされているか。 | ① 2年の「倍」の学習を丁寧にし、3、4年に「倍とかけ算、わり算」の単元を設け、5年の「割合」の学習へ円滑につながるよう工夫している。 ② 意味理解がやや困難となる混み具合の学習などでは、数値を平易なものに設定するとともに、式の意味を図でわかりやすく示している。 ③ 関数関係を調べる表については、教科書上に単に提示するのではなく、学年を上がるごとに少しずつ空欄を増やし、児童自ら表を作成する能力が育つように配慮している。 | 2年 p.151～152、3年 p.242～245、4年 p.164～168 5年 p.143～145 など 4年 p.157、5年 p.66、224、6年 p.190 など |
| | データの活用 の領域ではどのような配慮や工夫がされているか。 | ① 学年の発達段階を考慮しながら、統計的な問題解決(PPDAC)を重視した単元構成としている。 ② 単元の導入部分では、児童の身近な生活場面における問題や疑問を扱い、統計を使って問題解決する必要感のあるものにしていく。 ③ データの収集に関する記述を適宜取り入れている。 ④ 統計的な表・グラフを読み取ったり、つくったりする技能面を重視するだけでなく、表やグラフから分析し話し合う活動を重視している。また、分析したことさらに新しい問題や疑問をひろげていくような展開を盛り込んでいる。 ⑤ 批判的な思考力を育成するため、誤った読み取りについて話し合う活動などを豊富に設けている。 ⑥ 適切なグラフを選択する力が育つよう、グラフをつくりかえたり、選択したりする活動を取り入れている。また、6年生にはグラフの特徴と使い方をまとめたページを設けている。 ⑦ 統計的な問題解決の一連の流れを示した「表やグラフを生かそう」のコーナーを設け、自由研究や総合的な学習の時間に活用できるようにしている。 ⑧ デジタルコンテンツを豊富に用意し、グラフの方眼の1目盛りの大きさを動的に変えて理解を深めたり、グラフ作成コンテンツを使ってレポートを作成したりすることができるようにしている。 | 全体的に配慮 1年② p.28、2年 p.16～17、3年 p.46、4年 p.16～17、5年 p.181、6年 p.66 3年 p.46～47、5年 p.192、6年 p.84 など 1年② p.31、3年 p.48、4年 p.25～26、5年 p.188～191 など 1年② p.30、3年 p.55、4年 p.35、6年 p.88 など 4年 p.19、5年 p.188～191、195、6年 p.83 など 5年 p.192～193、6年 p.84～85 3年 p.57、4年 p.24、5年 p.193、6年 p.85 |
| | 道徳教育 との関連が図られているか。 | ① 友達の考えの良いところを見つけることを促す記述を取り入れるなどし、相互理解につながるよう配慮している。 ② 「算数の学び方」や「じっくり深く学び合おう！」では、問題解決型の学習の流れを提示し、真理を探究する姿勢を育成することができるようにしている。 ③ 算数に関わる海外の文化や言葉を紹介するなど、異文化理解がはかれるように配慮している。 ④ 時計の学習と1日の生活を関連させる紙面を取り入れるなど、節度や節制の態度が養われるように配慮している。 | 2～6年 p.9、3年 p.30、4年 p.156、6年 p.68 など 2～6年 p.6～7、1年② p.67～71、3年 p.103～104、4年 p.131～132、5年 p.43～46 など 4年 p.80～81、5年 p.169、242、6年 p.229 など 1年② p.112～115、2年 p.98～99 など |


| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|---------------|---|--|---|
| | | ⑤SDGs などに関連したものを掲載し、持続可能な世界について考えることができるようにしている。 | 3年 p.149、4年 p.270～p.271、5年 p.262～263、6年 p.226～227 など |
| | 体験活動の充実が図れるように配慮されているか。 | ①測定領域では、量感の育成などを意図し、実際の測定活動を豊富に取り入れている。 ②図形領域では、図形に対する感覚を豊かにするため、実際に形を構成したり、観察したりする活動が充実している。特に、しきつめ活動などにおいては、巻末に付録を設け、授業において活動が容易に行えるようにしている。 | 2年 p.62、90、3年 p.211 など 2年 p.134、245、3年 p.109、4年 p.115、p.289、5年 p.35、289 など |
| ② 指導計画と指導上の配慮 | 「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう配慮されているか。 | ①巻頭の「算数の学び方」において、問題解決型の学習の流れを示し、児童が主体的に学習に取り組み、友達との対話を通して学びを深めることができる展開としている。また、ペア・グループ学習を含めた対話的な学びの方法や、タブレットを使った意見交換を例示している。 ②「じっくり深く学び合おう！」の時間では、多様な解決方法を比較検討して話し合う活動などを通じて、深い学びが実現するように配慮している。特に、学年の前半に設けた「じっくり深く学び合おう！」では、授業場面の写真を用い、解決方法を比較検討する話し合い場面も詳細に示し、学習を深めていく様子の一例を示している。 | 2～6年 p.6～9 1年② p.67～71、81～82、2年 p.25～29、125～127、3年 p.21～25、119～121、4年 p.37～41、61～62、5年 27～31、43～46、6年 p.37～41、67～68 など |
| | 伝統や文化に関する教育が図れるように配慮されているか。 | ①和算を題材とした特設ページを設けたり、日本の伝統的な模様を紹介したりし、日本の伝統文化を尊重する態度を育成することができるように配慮している。 | 3年 p.46～48、5年 p.215、216～217、6年 p.161 など |
| | キャリア教育に対応した指導ができるよう配慮されているか。 | ①算数を生かして仕事をされている方へのインタビューを掲載し、デジタルコンテンツにその動画も用意している。 ②問題場面などに、仕事に関連したものを採用している。 | 3年 p.204、4年 p.251、5年 p.95、6年 p.220 2年 p.88～89、5年 p.242 など |
| | 特別支援教育の観点から、多様な児童の特性に対応できるように配慮がされているか。 | ①専門家の監修のもと、文節単位での改行、  全面的なユニバーサルデザインフォントの使用、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色などの工夫を行い、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮している。 ②学習のめあてを全時間に設定し、すべての児童にとって、本時に学習することが明確になるようにしている。 ③「商」や「等しい」など抽象的な用語について、具体的なイメージがもてるような記述を行い、理解が促されるようにしている。 ④拡大教科書を発行し、弱視者に配慮している。 | 全体的に配慮 全体的に配慮（2年以上） 3年 p.142、4年 p.44 |
| | 教科横断的な視点にたった資質・能力の育成が図れるように配慮されているか。 | ①生活科、社会科、理科、英語、音楽、総合的な学習の時間など、他教科に関連した活動・題材や統計資料を適宜扱うとともに、関連していることをマークで示している。  ②文字のトメ・ハネなど、国語科での学習と整合性のとれている書体を全面的に使用している。また、1年では漢字の使用を3学期以降にするなど、国語科の学習の状況にも配慮している。 | 1年□ p.22、2年 p.96、3年 p.52、4年 p.80、5年 p.188、6年 p.179 など 全体的に配慮 |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|----------------------|---|---|---|
| ② 指導計画と指導上の配慮 | | ③折れ線グラフの学習などで気温を表す際には、単位表記を「℃」とし、理科の学習と一致するようにしている。 ④棒グラフ、折れ線グラフなどの指導時期を早めにし、理科や社会科などの学習で、算数で学んだことを生かせるようにしている。 ⑤見方・考え方を示した「算数の大切な考え方」では、主として数学的なものを取り上げているが、帰納的な考え方や演繹的な考え方など、他教科の学習において活用できる考え方も取り上げている。 | 4年 p.16～33 など 全体的に配慮（3年以上） 2～6年 p.10～15 |
| | 幼児期の教育と円滑な接続が図られているか。また、小学校と中学校の学習内容の円滑な接続への配慮がされているか。 | ①目次では、既習事項とのつながり、今後の学習とのつながりを明示している。 ②1年は2分冊構成とし、主に1巻は小学校入学初期の児童に対応するよう、A4判の判型を採用し、活動や書き込みなどをしやすくしました。 ③1年1巻巻頭では、幼稚園・保育園とのつながりを示唆するオープニングページを設定している。 ④1年2巻にも「算数の学び方」を設定し、入学直後の1年生に合わせた学び方を提示するとともに、片付けなど生活習慣についても触れている。 ⑤1年の単元の学習ではスタートカリキュラムの考え方をふまえ、短時間でできる活動、友達と関わる活動、生活科などと合科で扱える活動を多く設定している。 ⑥5、6年では、中学校の学習との接続を意図した巻末特設ページを設置している。また、単元内で中学校の学習と関連するところには、巻末ページへのリンクマークを付けている。 ⑦「6年間のまとめ」では、特に中学校へ向けて習熟を確実にしたい内容を重点的に掲載し、マークも付けている。 | 2～6年 表紙裏～p.1 1年1 全体的に配慮 1年1 表紙裏～p.1 1年2 p.3 1年1 p.15、22～23 など 5年 p.286、6年 p.241～255 リンクマーク：5年 p.103 右下、6年 p.62 右下など 6年 p.221～225 |
| | 人権、生命尊重についての配慮がされているか。 | ①イラストや写真の中で登場する人物は、男女のバランスに偏りがないように配慮している。 ②性的少数者への配慮から、男女での傾向の違いを考える問題などを避けるようにしている。 ③児童の身体を直接的に扱うような学習活動は避けるようにしている。 ④キャラクターの2人を外国にルーツをもつ子どもしたり、イラストや写真の中でも、外国にルーツをもつ人々を適宜掲載し、人種の異なる人々への理解を促すようにしている。 ⑤車椅子や白杖を使っているイラストや写真を掲載したり、点字に関する問題を扱ったりするなど、障害者に対する理解を促すように配慮している。 | 全体的に配慮 全体的に配慮 全体的に配慮 全体的に配慮 2～6年 p.3 右下カルロス、クリア 2年 p.81、4年 p.120、6年 p.135 など 1年1 p.23、3年 p.82、5年 p.169 右下写真、6年 p.39、233 など |
| | 防災・安全教育に対する配慮がされているか。 | ①避難所までの距離や時間を調べる活動や、災害時の備蓄について考える問題などを取り入れている。 ②けが調べや交通事故調べなどの題材を適宜取り入れ、安全に対する意識を高めることができるようにしている。 | 3年 p.175、5年 p.152、6年 p.173 など 3年 p.45～50、4年 p.21～23、5年 p.175 など |

数学では？


| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|----------------------|---|--|--|
| ② 指導計画と指導上の配慮 | 数学的な見方・考え方を働かせることができるよう配慮されているか。 | ① 数学的な見方・考え方を「算数の大切な考え方」として設定している。 特に「ひらめきアイテム」として設定した見方・考え方は、学習の中で発見したアイテムを 巻頭のシート に記録し、以降の学習で活用できるようにしている。 ② 本時のまとめでは、 考え方に焦点をあてたまとめ を適宜取り入れている。 | 算数の大切な考え方 2～6年 p.10～15 単元内のひらめきアイテム 3年 p.160、4年 p.58、 5年 p.250 など 1年 ② p.82、3年 p.206、 4年 p.156～157、 5年 p.60 など |
| | 国際理解を深めるための内容が適切に示されているか。 | ① 算数に関連した外国の文化 を取り扱ったり、 外国語由来の算数用語 を取り上げたりしている。 ② キャラクターの1人を 外国にルーツをもつ子ども として、イラストや写真の中でも、 外国にルーツをもつ人々 を適宜掲載している。 | 4年 p.80～81、5年 p.169、 242、6年 p.234～235 など 2～6年 p.3 右下カルロス、 クレア 2年 p.81、4年 p.120、 6年 p.135 など |
| | 学習評価・自己評価についてどのような配慮がされているか。 | ① 毎時の学習に適用問題を設け、単元末には「たしかめ問題」を設定することで、評価としても活用することができるようにしている。特に、「たしかめ問題」では、知識・技能面だけでなく、 単元で使った見方・考え方を問う問題 も適宜扱い、評価に活用できるようにしている。 ② 「ふりかえろう」、「単元全体をふりかえろう」を設置し、学習感想を書かせることで、評価の資料とすることができるようにするとともに、自己評価をすることができるようにしている。 | 全体的に配慮 3年 p.30、4年 p.41、5年 p.65、6年 p.112 など |
| | 心身の健康や食育についてどのような配慮がされているか。 | ① 時刻の学習で朝食を関連付けて扱ったり、給食の食べ残しの問題を扱うなどし、食育に配慮している。 | 1年② p.47、5年 p.280 など |
| | 指導者へはどのような配慮がされているか。 | ① イラストや吹き出しを効果的に使い、 授業の流れをイメージ できるような丁寧な紙面構成にしている。 ② 学習のめあて を全時間に設け、ひと目で指導のねらいがわかるようにしている。 ③ まとめの囲みを赤枠と青枠の2種類設け、学習活動の中から児童が 見いだすべきもの と、指導者の側から 指導すべきもの が区別できるようにしている。 ④ 砂時計マーク とその枚数で、1時間の区切りや指導時数の目安を示している。  ⑤ 目次では、各単元に関連する 既習の学習 や 以降の学習 を記載し、前後の学習のつながりが確認できるようにしている。また、イラストで 3学期制 、 2学期制の区切り を示している。 ⑥ デジタルコンテンツの中に、 プログラミングソフトScratchの使い方の動画 や サンプルプログラム を用意し、プログラミングの活動が円滑に行えるように配慮している。 ⑦ 付録 を豊富に設け、授業での活動が円滑に行えるように工夫している。 | 全体的に配慮 全体的に配慮（2年以上） 2年 p.126、3年 p.90、5年 p.60 など 全体的に配慮（2年以上） 2～6年 表紙裏～p.1 デジタルコンテンツ (1年② p.132、2年 p.166、 3年 p.218、4年 p.162、 5年 p.212、6年 p.204) 各学年巻末 |


| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|---|--|--|---|
| ② 指導計画と指導上の配慮 | 家庭、郷土や地域社会との連携 が図れるように配慮されているか。 | ① 学習したことを家庭や地域での生活にも生かす機会をわかりやすく示した「 おうちで算数 」を新設している。また、 指導者・保護者向けのサポート情報 をウェブサイトに掲載している。 ② 家庭や地域においても算数を活用 する態度を育成できるよう、身の回りから算数を探したり、算数を活用したりする活動を掲載している。 ③ 巻末補充問題「 プラス・ワン 」や「 復習 」には 解答のデジタルコンテンツ を付け、家庭学習でも活用しやすいようにしている。 ④ 幾何学的に特徴のあるものとして、身近にある建物、駅などの写真を豊富に掲載し、郷土や地域にも目を向けることを促すようにしている。 | 1年② p.107、116、 2年 p.102、3年 p.86、212 1年② p.110、2年 p.104、 3年 p.144、5年 p.169 など 全体的に配慮（2年以上） 3年 p.190、5年 p.38、248 ～ 249 など |
| | 児童が意欲的に学習に取り組める ように配慮されているか。 | ① 単元の導入のコーナー（アプローチページ）を設け、 児童自身が問題や疑問を見だし 、主体的に学習に取り組めるような題材を工夫している。 ② 「 ふくろう先生のなるほど算数教室 」では、算数への興味・関心を高めたり、算数が社会で生かされていることを実感したりすることができるようにしている。 ③ 巻頭の「 算数の学び方 」で、学習を 発展的にひろげる ことを示したり、本文中の吹き出しで学習を 発展的にひろげる 様子を示したりすることで、児童自らが課題を見だし主体的に学習が進められるようにしている。 | 2年 p.106～107、4年 p.190、5年 p.238、6年 p.45 など 3年 p.31、45、4年 p.172、 248、5年 p.38、259、6年 p.30、 226～240 など 2～6年 p.6～9 |
| | 演算決定する力を高める ために、どのような工夫がされているか。 | ① 計算単元では、「その式でよいわけを説明しましょう」という発問を適宜設けている。 ② ドット図、テープ図、線分図、数直線図を 系統的 に取り上げるとともに、適宜 方眼付き で示し、ノートにかくときの参考になるようにしている。 ③ 「 数直線図のかき方 」を設け、乗法・等分除・包含除の場合のかき方を詳細に解説している。 ④ 単元内に、 演算決定に焦点をあてた時間 を設けている。 ⑤ 小数や分数の乗法、除法では、演算決定の方法として、「 数直線図で考える 」「 整数の場合におきかえて考える 」の2つを一貫して掲載している。 ⑥ 「算数たまたまばこ」のなかに「 どんな計算するのかな 」という項目を設けている。 | 3年 p.117、4年 p.37、5年 p.43 など 1年② p.117、2年 p.192、 3年 p.129、4年 p.149 など 4年 p.272～273、5年 p.268～ 269、6年 p.256～257 1年② p.25、4年 p.149、 5年 p.87、6年 p.122 など 5年 p.43、73、6年 p.100、 116 など 1年② p.65、2年 p.201、 4年 p.170、5年 p.107、 6年 p.132 |
| プログラミング を体験しながら、論理的思考力を身に付けるための学習活動が扱われているか。 | ① プログラミング に触れる特設ページを 全学年 に設けている。また、算数の内容としっかりと結びついたものを取り上げ、プログラミング的思考をのばすとともに、 算数の理解が深まる ようにしている。なお、2年以降はアンプラグドプログラミングとビジュアルプログラミングの2教材設けている。 <p style="text-align: center;">プログラミングにちょうせん!</p> | 1年② p.132～133、2年 p.81～82、 p.166～167、3年 p.100～ 101、p.218～ 219、4年 p.52～ 53、p.162～ 163、5年 p.94～ 95、p.212～ 213、6年 p.176～ 177、p.204～ 205 | |


| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|------------------|---|---|---|
| ② 指導計画と指導上の配慮 | | ②ソフトを実際に使ってプログラムをつくる活動を設けている。学習専用のウェブサイトや使い方の動画、サンプルファイルなどのデジタルコンテンツも設け、児童も指導者の方も扱いやすくなるように配慮している。 | 1年② p.132、2年 p.166、3年 p.218、4年 p.162、5年 p.212、6年 p.204 |
| | 全国学力・学習状況調査で課題とされている点について、どのような工夫がされているか。 | ①活用力や表現力を育成するコーナー「読み取る力をのばそう」を設けている。 ②単元末の問題では、やや文章量の長いものも取り入れ、読解力を育成できるようにしている。また、説明させる問題も取り入れ、表現力をのばすことができるようにしている。 ③学力調査で課題が見られる内容については、単元内の展開を丁寧にするなどの配慮をしている。 | 1年② p.131、2年 p.178～179、3年 p.64、4年 p.34～35、5年 p.121、6年 p.144～145 など 2年 p.135、4年 p.91、6年 p.142 など 4年 p.58～59、61～62、87、5年 p.188～191、212～213 など |
| ③ 内容の程度 | 個に応じた指導に対応できるよう配慮されているか。 | ①旗マーク(■)の適用問題では、水色の印で問題のタイプ分けを提示するとともに、巻末補充問題「プラス・ワン」を全単元にわたって設定し、習熟度別指導や理解の早い児童への対応をしやすいようにしている。 ②単元末の「たしかめ問題」にも、水色の印を付け、個に応じて取り組む問題を選択できるようにするとともに、「しっかりチェック」を設け、習熟度別指導などで、柔軟に取り扱うことができるようにしている。 しっかりチェック  チャレンジ! ③単元末の「たしかめ問題」には、その単元の解説動画を見ることができる「学習のサポート」と、発展的な問題に取り組むことができる「チャレンジ」のデジタルコンテンツを設け、習熟度に応じて使い分けることができるようにしている。 | 全体的に配慮(2年以上) 全体的に配慮(3年以上) 3年 p.99、201、4年 p.91、169、6年 p.112、202 など |
| | 本文の内容、程度は児童の発達段階に適しているか。 | ①適宜、問題の条件と問う部分の段落を分けるなどして、問題場面を捉えやすいように工夫している。 ②低学年では、ヒントとなるようなイラストの量などを増やし、発達段階に合わせたレベルにしている。 | 全体的に配慮 全体的に配慮 |
| | 練習問題の内容、程度は適切か。 | ①旗マーク(■)の適用問題では、当該の時間の学習に必要なかつ十分なものを取り入れ、さまざまなパターンの問題を掲載している。 | 全体的に配慮 |
| | 補充的、発展的内容の取り扱いは適切で、学力の向上に向けての配慮がされているか。 | ①巻末補充問題「プラス・ワン」には、さまざまな難易度の問題を設けている。難易度の高い問題にはマーク(+マーク)を付し、児童にも判別できるようになっている。 ②3年以上の単元末の「たしかめ問題」には、発展的な問題に取り組むことができる「チャレンジ」のデジタルコンテンツを設け、習熟度の高い児童にとって、学力向上への配慮をしている。 | 2年 p.233、236、3年 p.252、256、4年 p.278、286、5年 p.274、276、6年 p.262、265 など 3年 p.189、4年 p.78、5年 p.72、6年 p.158 など |
| | 探究的な学習活動の取り扱いは工夫されているか。 | ①適宜、問題を作る活動を取り入れ、自ら場面から問題を発見できるよう促している。 | 1年② p.24、2年 p.120、6年 p.170 など |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|--------------------------------|--|---|--|
| | | ②「表やグラフを生かそう」のページを設け、学習した統計的な問題解決活動の手法を使って、興味・関心があることを調べるよう促している。 | 5年 p.192～193、6年 p.84～85 |
| ④ 内容の組織・配列・分量 | 学習指導要領の内容をもれなく扱い、目標を達成できるよう構成・配列されているか。 | ① 学習指導要領に示された内容はもれなく扱うとともに、さらに学力をのばすために活用問題や補充問題などを豊富に掲載している。 ② 「じっくり深く学び合おう！」や、練習問題の豊富な掲載、「ふくろう先生になるほど算数教室」などを通して、算数科の目標として示されている資質・能力が育成できるようにしている。 | 全体的に配慮 全体的に配慮 |
| | 教科書の構成は、児童の発達段階や学習の系統性をふまえたものになっているか。 | ① 学習内容の系統性、領域のバランス、他教科との連携、児童の発達段階、学習時期（季節感）等を総合的に考慮し、学習と指導がスムーズに行われるように、単元配列を工夫している。 ② 目次では、各単元に関連する既習の学習や以降の学習を記載し、児童も指導者も系統性を意識できるようにしている。 | 全体的に配慮 2～6年 表紙裏～p.1 |
| | 地域・学校の実態に応じて、指導を行うことができるよう配慮されているか。また、指導計画は3学期制、2学期制にも対応しているか。 | ① 巻末補充問題の「プラス・ワン」や「ふくろう先生になるほど算数教室」など、学校の実態に応じて弾力的に扱える内容が充実している。 ② 3学期制、2学期制ともに問題のない指導計画とするとともに、指導時数にはゆとりをもたせ、予備時数を十分に確保している。 ③ 2～6年は学年1冊の合本とすることにより、学年初めに1年間の学習内容を見通して計画を立てることができ、学校行事や研究発表等に応じて、単元配列の入れかえを行うことも可能としている。 | 全体的に配慮 全体的に配慮 全体的に配慮 |
| | 内容の程度、分量は適切か。 | ① 単元の学習は必要かつ十分なものを取り上げ、年間の予備時数も十分に確保している。 ② 単元内の問題は、授業時間を考慮しながらも、知識・技能を定着させるために豊富に用意している。加えて、巻末補充問題の「プラス・ワン」や「ふくろう先生になるほど算数教室」など、学校や学級の実態に応じて弾力的に扱える内容が充実している。 | 全体的に配慮 全体的に配慮 |
| | STEAM教育につながる内容になっているか。 | ① 全学年でプログラミングに触れる特設ページ「プログラミングにちょうせん！」を設け、プログラミング的思考力をのばすことができるようにしている。また、全学年で実際にソフトを使ってプログラムを作る活動をできるようにしている。 ② データの活用領域では、適宜、単元を通して統計的な問題解決活動の段階に沿った展開としている。 | 1年② p.132～133、2年 p.81～82、p.166～167、3年 p.100～101、p.218～219、4年 p.52～53、p.162～163、5年 p.94～95、p.212～213、6年 p.176～177、p.204～205 1年② p.28～31、2年 p.16～21、3年 p.46～60、4年 p.16～31、5年 p.181～191、6年 p.66～81 |
| GIGAスクール構想を視野に入れた構成や内容になっているか。 | ① デジタルコンテンツを豊富に設け、各ページの二次元コードから迅速にアクセスすることができるようにしている。 | 全体的に配慮 | |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|--------------------------------|--|---|---|
| ④ 内容の組織・配列・分量 | | ②5年生の「算数お仕事インタビュー」では、Web会議ツールを用いて、遠方の方とのインタビューを掲載することで、端末やウェブ会議ツールの良さを感じることができるようになっている。 | 5年p.262～263 |
| | SDGsやESDに関する内容もふまえたものになっているか。 | ①「ふくろう先生のなるほど算数教室」では、算数の学習内容に関わりのあるSDGsの話題に触れるページを、3年生以降、各1ページ以上設けている。 ②5年の「算数お仕事インタビュー」では、SDGsのロゴのデザイナーであるトロール・バック氏へのインタビューを掲載し、SDGsのロゴに込められた持続可能な社会への願いを掲載している。 ③適宜、SDGsに関連した問題やイラストなどを採用している。 | 3年p.149、4年p.270～271、5年p.152、6年p.226～227など 5年p.262～263 2年p.121、5年p.188～191など |
| | 二次元コードをどのくらい配置しているか。また、ウェブコンテンツの充実が図られているか。 | ①各学年、139個～308個の二次元コードを設けている。ページ番号の横に配置し、コンテンツへのアクセスを容易にしている。 ②各学年のコンテンツトップページには単元ごとのソート機能、ページごとのソート機能を設け、トップページからの検索も容易にしている。 ③コンテンツ数は、全学年合計1400個以上のコンテンツになっており、これまであった作図の動画などに加え、児童の考え方のアニメーションコンテンツや、授業の解説動画、チャレンジ問題など、さまざまなコンテンツを用意している。 | 全体的に配慮 (デジタルコンテンツ) 全体的に配慮 |
| | 他の発行物や周辺教材との相互関係は図られているか。 | ①1年生では、市販の算数セットに合わせた写真、イラストを使ったり、書き込みをするますの大きさを市販のノートに合わせたりすることで、児童が戸惑わないよう工夫している。 ②教科書準拠問題集の「算数の練習」では、教科書の参照ページなどを載せるなどし、連携をはかっている。 | 1年□全体的に配慮 (算数の練習で配慮) |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|------------|--|---|--|
| ⑤ 表記・表現 | 算数を学習する上で 表記・表現 は適切になっているか。 | <p>①意味がとらえにくかったり、異なる意味にもとれたりするようなあいまいな表現は避け、丁寧で正確な表記で記述している。また、文章を簡潔に表記し、数学的に正しく児童にわかりやすい表現になるように配慮している。</p> <p>②教科書で扱う用字・用語は児童が確実に理解できるように適宜ふり仮名をつけるなど配慮している。また、漢字については、該当学年で学習する漢字にふり仮名をつけて積極的に使用している。</p> | <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> |
| | イラストや写真、グラフ、表、参考資料等は、 量・質 ともに適切か。 | <p>①イラストや写真は、児童の興味・関心を喚起したり、問題の意味を理解させるため、資料性が高く、親しみやすく、美しいものを豊富に用いている。同時に、特別支援教育の観点から、児童の注意が散漫にならないよう、イラスト内の要素を絞ったり、単元内でイラストのタッチを統一したりするなど配慮している。</p> <p>②表やグラフは、算数の学習内容として適切なものであるとともに、他教科との関連も考慮して選択している。また、参考資料のデータは、児童の興味・関心を喚起するものであるとともに、できるかぎり最新のものを使用している。</p> <p>③関数関係を調べる表については、教科書上に単に提示するのではなく、学年が上がるごとに少しずつ空欄を増やし、児童自ら表を作成する能力が育つように配慮している。</p> | <p>全体的に配慮</p> <p>3年 p.45、4年 p.21、5年 p.178 など</p> <p>4年 p.157、5年 p.66、224、6年 p.190 など</p> |
| | 文字の 書体、大きさ などは適切か。 | <p>①本文、吹き出し、ページ番号等、全面的にユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>②特に教科書体は、デジタル教科書でも視認性が高い書体を採用している。</p> <p>③文字のトメ・ハネなど、国語科での学習と整合性のとれている書体を全面的に使用している。</p> <p>④児童の発達段階を考慮し、適切な大きさの文字を採用している。</p> | <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> |
| | レイアウト や 紙面構成 は工夫されているか。 | <p>①毎時の問題（1、2、…）の背景には色をつけて、明確に示すようにしている。</p> <p>②1、▶、1、など、授業中に指示しやすいロゴマークを採用している。なおかつ、児童がノートにかく際にも手早くかけるような簡易なものにしている。</p> <p>③発達段階を考慮し、デザインやキャラクターを段階的に変えている。</p> <p>④教科書に書き込んだり、教科書上の図を測定したりするような箇所では、作業がしやすいよう、書き込みスペースや図をページの外側に配置するなど工夫している。</p> | <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> <p>3年 p.54、4年 p.62、5年 p.219 など</p> |
| | 特別支援教育 に対する配慮はなされているか。 | <p>①専門家の監修のもと、文節単位での改行、全面的なユニバーサルデザインフォントの使用、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色などの工夫を行い、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮している。</p> <p>②デザイン・レイアウトを吟味し、内容の区切り・関係がわかりやすいようにし、特別支援教育にも配慮している。</p> | <p></p> <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|------------|-------------------------------------|--|---|
| ⑤ 表記・表現 | 外国籍の児童・生徒に対する配慮はなされているか。 | ①キャラクターの2人を外国にルーツをもつ子どもしたり、イラストや写真の中でも、外国にルーツをもつ人々を適宜掲載し、人種による多様性への理解を促すようにしている。 | 全体的に配慮 2～6年 p.3 右下カルロス、クリア 2年 p.81、4年 p.120、6年 p.135 など |
| | LGBTQ(性的マイノリティ)への配慮はされているか。 | ①イラストや写真の中で登場する人物は、男女のバランスに偏りがないように配慮している。 ②性的少数者への配慮から、男女での傾向の違いを考慮する問題などを避けるようにしている。 ③イラストでは、性別によって、特定の色などを当てはめたり、服装を固定したりすることがないようにしている。 | 全体的に配慮 全体的に配慮 全体的に配慮 |
| ⑥ 印刷・製本 | 印刷は鮮明か。 | ①印刷は、鮮明で見やすくなっている。 | 全体的に配慮 |
| | 表紙、紙質、製本などは適切か。 | ①表紙は、丈夫で汚れにくい「UVラミコート」を施し、長期の使用に十分耐える造本になっている。また名前を書く欄は、きれいに書けるよう配慮している。 ②紙は文字等が明瞭に見え、なおかつ長時間見ても目にやさしい色合いのものを使用している。また、軽量でありながらも強度の高いものを採用している。 ③1年②～6年の製本は、針などの使用がなく児童にとって安全な「アジロ綴じ」とし、奥までよく開くことができ、写真や図版等をきれいに見ることができるようにしている。 | 全体的に配慮 全体的に配慮 全体的に配慮 |
| | 環境やアレルギーに対して配慮がされているか。 | ①用紙は、自然保護のため環境に配慮した紙を使用している。 ②化学物質に過敏な児童に配慮したインキを使用している。 | 全体的に配慮 全体的に配慮 |
| | 新型コロナウイルス感染症予防策として、どのような対応がなされているか。 | ①表紙に抗菌・抗ウイルス機能をもつ「Lock3」(新型コロナウイルス不活性化証明を世界で初めて取得した水性ニス)を塗布し、衛生面に配慮している。  | 表紙 |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|--------------|-----------------------------|--|--|
| 7 デジタル教科書 | 授業の流れを止めない配慮がされているか。 | <p>①SSO（シングルサインオン）機能を搭載し、1タップ操作でログインできることにより、ストレスなく使い始められる設計にしている。</p> <p>②デジタル教科書ビューア（表示システム）とコンテンツの徹底的な軽量化を実施し、低速度回線下においても高速軽快な動作を実現している。</p> <p>③「オフラインモード」機能を搭載し、紙面やコンテンツを端末にダウンロードすることができる。事前に必要な部分を読み込んでおくことで、課外学習等や通信障害などの場面においても児童の学習権を保障できている。</p> | <p>ログイン画面</p> <p>ページめくりやページジャンプ、紙面操作、動画を含むコンテンツ操作など、全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> |
| | 児童や教師が使う上で迷わない配慮がされているか。 | <p>①文部科学省の定める標準仕様による「ナビメニュー」を搭載している。</p> | <p>全体的に配慮</p> |
| | 特別支援に配慮されているか。 | <p>①ビューアのツールボタンは「アイコンとテキスト」という構成にし、より多くのユーザーにとっての分かりやすさに配慮している。</p>  <p>②ビューアに表示されるテキストは、ユニバーサルフォント、かつ学参に対応している書体を選定することで、読みやすさに配慮している。</p> <p>③総ルビ、読み上げ、色反転、リフロー、という特別支援機能を搭載している。児童の個性に合わせて教科書をカスタマイズできる。</p> <p>④外国にルーツを持つ児童の学習支援のため、12カ国語のAI翻訳により、読み上げとリフローを多言語化している。（学習者用デジタル教科書+教材に標準搭載）</p> | <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> |
| | 主体的・対話的で深い学びを実現する配慮はされているか。 | <p>①ペンツールを使って簡単に書いたり、教科書への書き込みを繰り返したりすることで思考を可視化できる。</p> <p>②付箋ツールでメモを残したり、重要な箇所を隠して穴埋め問題を作って取り組んだりすることで、学習の理解が深まり、定着を図ることができる。</p> <p>③紙面の画像を切り取ってノートツールに貼ったり、ペンツールやキーボード入力で書き込んだりすることで、自分だけのデジタルノートを主体的に作ることができる。</p> <p>④指導者用デジタル教科書との連携機能により、自分のノートを先生に提出し、先生は送られたノートを一覧表示や抽出表示で共有することで、児童どうしの対話を促す。</p> <p>⑤作図や、水を使ったかさの比較などの操作場面を、丁寧に動画で解説している。指導者用では拡大提示により内容を共有し、学習者用では児童一人ひとりのペースで閲覧することで、理解を深める。</p> <p>⑥計算問題などの正誤判定機能を、学習者用デジタル教科書に搭載している。これにより、これまで発生していた先生のアナログ採点を待つ時間を削減でき、授業時間をさらに有意義に使うことができる。</p> | <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> <p>指導者用デジタル教科書と学習者用デジタル教科書の連携機能</p> <p>動画コンテンツ</p> <p>正誤判定機能</p> |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|--------------|------------------------|---|--|
| ⑦ デジタル教科書 | | ⑦児童の正誤情報は、指導者用デジタル教科書でモニターすることができる。学習到達度を一覧で把握することにより、先生は児童のニーズに合ったサポートを進めることができる。 | 正誤判定機能 |
| | 先生の働き方改革に配慮はされているか。 | ①指導者用デジタル教科書の拡大掲示によって拡大印刷の手間を削減できたり、学習者用デジタル教科書のコンテンツにより教材作成の手間を削減できたりするなど、授業準備を効率化することができる。 ②児童が提出したノートを指導者用で一括管理し、ことができ、評価に役立てることができる。 ③計算問題の正誤判定機能により、先生の採点時間を大幅に削減することができる。 | 全体的に配慮 指導者用デジタル教科書と学習者用デジタル教科書の連携機能 正誤判定機能 |
| | 利用実態を把握できるよう配慮はされているか。 | ①デジタル教科書へのアクセス情報を含むログデータを解析し、結果をグラフや表などで提示する「Analytics機能」をご提供している。 | 全体的に配慮 |

| 項目 | 観点 | 特色 | 具体例 |
|------------------|--|---|--|
| ⑧ 教育基本法(第一条)との関連 | 第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健康やかな身体を養うこと。 | <p>①「算数の学び方」では、学習の進め方を算数の問題解決の流れとしてサイクル状に示すとともに、生活や他教科に学習を生かす様子も掲載している。</p> <p>②「ふくろう先生のなるほど算数教室」では、児童の興味・関心を高めたり、算数が社会で生かされていることを実感したりできるようにしている。</p> | <p>2～6年 p.6～9</p> <p>3年 p.31、149、4年 p.118、172、5年 p.38～39、216～217、6年 p.226～240 など</p> |
| | 第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。 | <p>①毎時の適用問題を豊富に掲載し、基礎的・基本的な知識・技能を定着させることができるようにしている。</p> <p>②まとめは、知識・技能面だけでなく、考え方に焦点をあてた「発見!考え方」を取り入れている。</p> <p>③さまざまな場面で使える見方・考え方を巻頭の「算数での大切な考え方」で紹介している。常に使いたい見方・考え方はキャラクターで示し、問題ごとに使い分ける見方・考え方は「ひらめきアイテム」として設定している。学習の中で発見したアイテムは巻頭のシートに記録し、以降の学習で活用できるようにしている。2～4年は巻末に設けたシールを使って記録できるようにしている。</p> <p>④算数を生かして仕事をされている方へのインタビューを掲載し、その動画も用意している。</p> | <p>全体的に配慮</p> <p>1年 ㊦ p.82、3年 p.206、4年 p.156～157、5年 p.60 など</p> <p>[算数の大切な考え方] 2～6年 p.10～15 [単元内のひらめきアイテム] 3年 p.160、4年 p.58、5年 p.250 など</p> <p>3年 p.220、4年 p.210、5年 p.262～263、6年 p.240</p> |
| | 第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。 | <p>①「算数の学び方」などにおいて、ペア・グループ学習の例や、友達の考えのよさを見いだすことなどを掲載し、他者との協力を重んじる態度を養うことができるように配慮している。</p> <p>②重点となる時間を「じっくり深く学び合おう!」と位置づけ、主体的・対話的で深い学びが実現するよう工夫している。また、自分の考えを表現する活動や、問題に対する多様な解決方法を掲載している。</p> <p>③ボランティアなどを題材に扱い、社会参画の意識を高めることができるようにしている。</p> | <p>2～6年 p.6～9、3年 p.25、4年 p.156、6年 p.181～183 など</p> <p>1年 ㊦ p.37～71、2年 p.195～197、4年 p.131～132、5年 p.188～191 など</p> <p>2年 p.121、195 など</p> |
| | 第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。 | <p>①自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うため、問題場面などに適宜、植物の栽培・環境保護・リサイクルなどに関連したものを掲載している。</p> | <p>2年 p.121、3年 p.149、4年 p.270～271、6年 p.181 など</p> |
| | 第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。 | <p>①和算を題材とした特設ページを設けたり、日本の伝統的な模様を紹介したりするなど、日本の伝統文化を尊重する態度を育成することができるようにしている。</p> <p>②算数に関連した外国の文化を取り扱ったり、外国語由来の算数用語を取り上げたりしている。</p> <p>③キャラクターの1人を外国にルーツをもつ児童に設定している。また、挿絵や活動の写真にも適宜、外国にルーツをもつ人や外国人を掲載し、多文化共生社会に対する理解を促すようにしている。</p> | <p>3年 p.46～48、5年 p.215、216～217、6年 p.161 など</p> <p>4年 p.80～81、5年 p.169、242、6年 p.234～235 など</p> <p>2～6年 p.3 右下カルロス、クリア 2年 p.81、4年 p.120、6年 p.135 など</p> |



| | | |
|-----|----------------------------|------------------------|
| 本 社 | 〒 112-0012 東京都文京区大塚 3-11-6 | 編集局 TEL 03 (5940) 8673 |
| 支 社 | 東日本 TEL 03 (5940) 8689 | 東 京 TEL 03 (5940) 8674 |
| | 関 東 TEL 03 (5940) 8690 | 中 部 TEL 052 (733) 6662 |
| | 関 西 TEL 06 (6354) 7315 | 九 州 TEL 092 (688) 9595 |

ホームページ <https://www.dainippon-tosho.co.jp>